

「城端まちづくり協議会」だより Vol. 73(5月号)

令和7年5月25日発行
発行 城端まちづくり協議会
城端交流センター
(城端庁舎内)



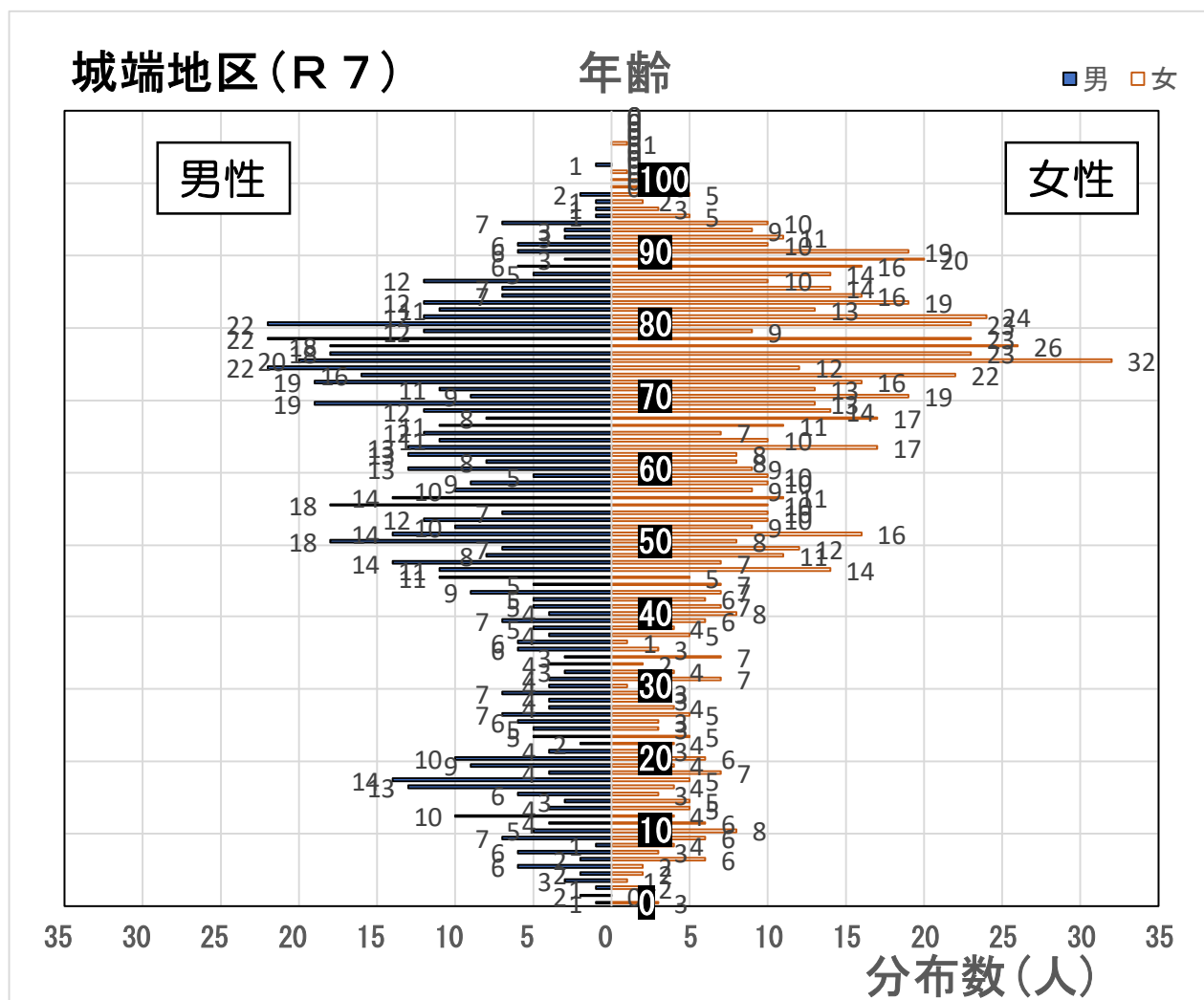
TEL/FAX 0763-62-1066
メールアドレス jouhana.kmn@gmail.com

令和7年度 城端地区の年齢別人口統計図

「行政区別人口世帯数統計表」をもとに、城端地区の年齢別人口統計図(令和7年4月末)を作成しました。

城端地区は南砺市の中でも高齢化率が高く、65歳以上で50.3%(南砺市40.3%)、75歳以上で33.8%(南砺市24.5%)となっています。

皆さんは、人口統計図上、どの位置ですか？ 一度、ご確認ください。



世帯数
733

男	女	合計
814	905	1,719

-17

-29

-38

-67 (前年差)

	城端地区				南砺市
	男(人)	女(人)	計(人)	比率(%)	比率(%)
65歳以上	357	507	864	50.3	40.3
75歳以上	218	363	581	33.8	24.5

今後の行事予定

【福祉・健康部会】

福祉健康－１ 「健康体操」の開催く予定＞

地区内の高齢者が集まり適度な運動や参加者同士の交流を通して介護予防に取り組む「健康体操」は、体操の講師の指導の下、月２回（第２火曜、第４火曜）の頻度で６５歳以上の高齢者の方を対象としています。皆様のご参加、お待ちしております（参加無料）。

６月（予定）： ６月１０日（火） ６月２４日（火） １０時～１１時頃

場 所： 城端庁舎 ２０２号室



福祉健康－２ 「資源集団回収事業」＜開催予定＞

資源ゴミの回収の促進、資源ゴミが出せない方々に地域の方々の協力を得て資源回収を図ることを目的に、月１回に頻度で資源回収事業を実施しています。案内看板が新しくなりました。

回収物	アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、段ボール
日時	毎月 第３日曜日 ８時～１１時《 雨天決行 》
場所	城端市民センター裏の車庫

次回： ６月１５日（日） ８時～１１時

＜資源集団回収のお願い＞



◎「紙ひも」で縛ってね！

「ビニールひも」「粘着テープ」はダメ（資源化の弊害）

◎「段ボール」の粘着テープ、伝票は極力取り除いてください

「紙ひも」で縛ってね！



＜情報提供＞冬眠明けのクマに注意！

令和７年５月中旬城端地域（菰谷 安楽寺付近）で熊の出没情報がみられたように、熊の出没時期となりました。特に６月は出没件数が多い月です。

ツキノワグマの出没情報等をいち早く受けるためには、「なんと！緊急メールサービス」や「南砺市防災アプリ」の登録が便利です。

出没情報を確認し、地区内で情報を共有化しましょう！



「なんと！緊急メールサービス」

下記のメールアドレスを読み込み後、空メールを送信・登録してください。

emergency.nanto-city.@raidan.ktaiwork.jp

SHARE (シェア) じょうはな織館(おりやかた) 5月9日オープン

「SHARE (シェア) じょうはな織館(おりやかた)」が5月9日にグランドオープンし、館内にはお祝いのお花がたくさん飾られ、華やかな雰囲気包まれている中に、「くわのへや」(カフェスペース)、「まゆのへや」(図書スペース)、「つちのへや」(ワークショップスペース)、「いとのへや」(機織りスペース)の各交流スペースがあり、連日来客者で賑わっています。



カフェ「Sino. a Bagel dining」は、ランチでベーグルやコーヒーを味わいながらくつろいでいる人達で大盛況でした。

また、城端の布端切れやしけ絹を透明なレジンに閉じ込めてキラリと光るキーホルダーやブローチ等、紙を裏打ちした布を折り紙のように折ってカードケースを作ったり、機織り機を用い、絹の手織りでお守りに仕立てるというワークショップも開催されました。

＜挨拶 SHARE じょうはな織館・管理人 株式会社 松井機業 代表取締役 松井 紀子 氏＞

皆さんのご支援のおかげで、なんとか『SHARE じょうはな織館』を5月9日にオープンすることができました。本当にありがとうございます。

オープンしてから、多くの方にお声をかけていただき、それが何よりの励みになっています。

この場所が、子どもや海外の方、地元の方など、さまざまな人たちの交流の場になればと思っています。

もっともっと開かれた場所にしていきたいですし、誰かにとっての「ただいま」と言える場所になってほしいと思っています。

ぜひ、気軽に遊びにいらしてください。

ごみの出し方

出典：南砺市生活環境課

変更点 1	白色トレイは、青色の「プラスチック資源ごみ専用袋」に入れて出してください
変更点 2	小型家電類は、金属類と「分別して」出してください！



小型家電類・金属類



小型家電類



金属類

※「小型家電類」も「金属類」も、これまでどおり燃えないごみの日に出してください。

Q：危険な不燃物(包丁や針など)はどうやって出すの？

A：「燃えないごみ(金属類)」に出してください。

出される際の注意点として、包丁については、ボール紙や新聞紙等で包み“包丁”または“刃物”など内容物の記載をお願いします。

針や釘については、散乱しないよう空き缶等に入れ、内容物の記載をお願いします。

「城端曳山祭」 通常開催！

令和7年の「城端曳山祭」(「城端神明宮祭の曳山行事」としてユネスコ無形文化遺産登録)は、5/4-5/5の両日とも好天に恵まれ、多くの観光客の方を魅了しました。

宵祭(5/4)では、御旅所(じょうはな座)や曳山会館横にて、獅子舞・お着儀・浦安の舞・城端賛歌・庵唄 奉納 等が行われました。各町(大工町, 西上町, 東下町, 出丸町, 西下町, 東上町(令和7年の巡行順))では、飾り山が行われ、御神像が山宿(やまやど)と呼ばれる家に飾られて一般に公開され、華やいだ雰囲気でした。

本祭(5/5)では、獅子舞・釵鉾・8本の傘鉾や四神旗が行列し、続いて3基の神輿、さらには6ヶ町の庵屋台と曳山が神輿の渡御にお供して城端のまちなかを巡行し、夕刻からは、曳山の提灯に灯がともされ提灯山となって巡行しました。

まちの活性化として、今年も名城大学生らが曳山引き手を担い、伝統継承に大活躍、また着物姿の女性陣は、庵唄所望体験やまち中へとにぎわいの創出にご協力いただきました。



城端曳山祭の庵唄は、各町内若連中による囃子方(三味線、篠笛、太鼓)、唄方で構成されます。庵唄は、江戸端唄(はうた)を源流とするも発声法や演奏法に違いがみられる城端独特のものであり、庵屋台の中で演奏することから庵唄と言われています。



△城端曳山祭 大工町(一番山)



△城端曳山祭 庵唄所望



△城端曳山祭 提灯山

「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2025」 城端曳山祭「庵唄」 参加！

5月17日(土)・18日(日)、東京・神楽坂エリアで開催の「**神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2025**」(主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、NPO 法人粋なまちづくり倶楽部)に、**城端曳山祭「庵唄」(宝槌会)**が参加しました。(3年連続今回で9回目)。

城端の若連中が曳山祭の雰囲気そのままに、神楽坂の裏路地を三味線と篠笛、唄声と共に練り歩きました。

天候が懸念されましたが、たくさんの来場者がみられ、「城端曳山祭」「城端庵唄」を知っていただく絶好の機会となりました。

